

# 平成29年度 学校評価計画書

海田町立海田小学校

## 海田町学校教育施策の方針

### 「夢を持ち、夢を語ることのできる」児童生徒の育成

#### 学校教育目標

夢への挑戦「自ら学び 自ら伸びる」

めざす児童像

聞いて 考えて 行動できる子ども

自他を大切にする子ども

目標をもち ねばり強く取り組む子ども

体力づくりに励む子ども

#### 現状の分析

知

- ・全学年無解答極めて0に近い。
- ・基礎的問題は、通過率が高い。
- ・活用問題 30%未満減少。国語の活用力はやや向上した。
- ・読書の取組の充実と学年で付きたい力を確実に付ける。
- ・コンピテンシーの育成に向けた授業改善が必要。

徳

- ・「海小輝き発見部屋」が児童のよさを認める場になっているがより活用の場を設定する。
- ・「立ち止まって挨拶」することで相手を敬う心を育てる。
- ・「時間いっぱい」「黙って」縦割掃除は定着しつつあるので「すみずみまで」等、質を高めていく。

体

- ・絞り込んで、走力、跳躍力を高めるための場の設定することで成果がみられた。
- ・外遊びの機会をさらにつけていく必要がある。
- ・学校を休まないという意識、けが防止の意識は高まりつつある。

#### 本年度重点目標

##### ★確かな学力の定着

- ・主体的で学び合いのできる授業
- ・基礎基本の定着と活用力の向上を図る。
- ・無解答率0を目指してあきらめない学習

##### ★豊かな心の育成

- ・自尊感情・自己肯定感を高める
- ・あいさつ日本一をめざす
- ・共感的人間関係の育成

##### ★体力・耐力の育成

- ・新体力テストの効果的な活用
- ・外遊びの奨励
- ・体育の授業改善を行う
- ・欠席0に向けた取組
- ・生活リズムカレンダーの効果的な活用

#### 評価項目

##### ○確かな学力の定着

- ①授業改善，個別指導の充実を図り，確かな学力の定着を図る。

⇒基礎の力30%未満0を目指す

##### ○豊かな心の育成

- ①立ち止まって挨拶をする。  
⇒立ち止まって挨拶をするという海小スタイルを確立させ，自尊感情を高めるとともに，共感的人間関係の育成を図る。

- ②時間いっぱい黙って掃除をすることができる。

⇒掃除をパターン化することで自信をもって取り組ませ自己肯定感を高める。また，縦割班で掃除をさせることで共感的人間関係育成を図る。

##### 体力・耐力の育成

- ①体力づくりの充実に取り組む。
- ②生活リズムを整えて元気に学校へ来ることができる。